





ミスター

さんたちの

えっちな

休日

●アリア(シスターさん)●

最近、ルカ君のこともティナちゃんのことも同じくらい好きで
もしかすると自分は可愛い子が好きなだけで
可愛ければ男の子でも女の子でも別に構わない
アブノーマルな人間なのではないかと
自覚しつつあるのが悩みの種

ルカ君とティナちゃん、どちらの気持ちにも
応えてあげたいと思ってはいる様子

彼女にとって愛とは互いに与え、応え合うものである



●ティナ(聖女さま)●

一度だけ、ということでアリアさんと身体を重ねて
自分の気持ちに整理を……つけられるわけがなく
更に気持ちが強くなり、オナニーの回数も爆増してしまって
マジで大丈夫か私……というのが悩みの種

アリアさんとルカ君がいちゃいちゃしていても
もやっとはすれども実は嫉妬という感情はない

彼女にとって愛とは無垢なまでに公平なものである



●ルカ(見習いシスター♂)●

見習いシスターになってアリアさんと一緒にいられることは
嬉しいけれど、自分が男の子だということを隠して
同い年のクロエと相部屋で生活しているため
そのことが少し後ろめたいのが悩みの種

アリアさんに毎日のようにたくさんしてもらっているが
距離感の近いクロエとの共同生活の中で
むらむらしてしまい、こっそりトイレで一人ですることも……

彼にとって愛とは捧げるものである



●クロエ(見習いシスター♀)●

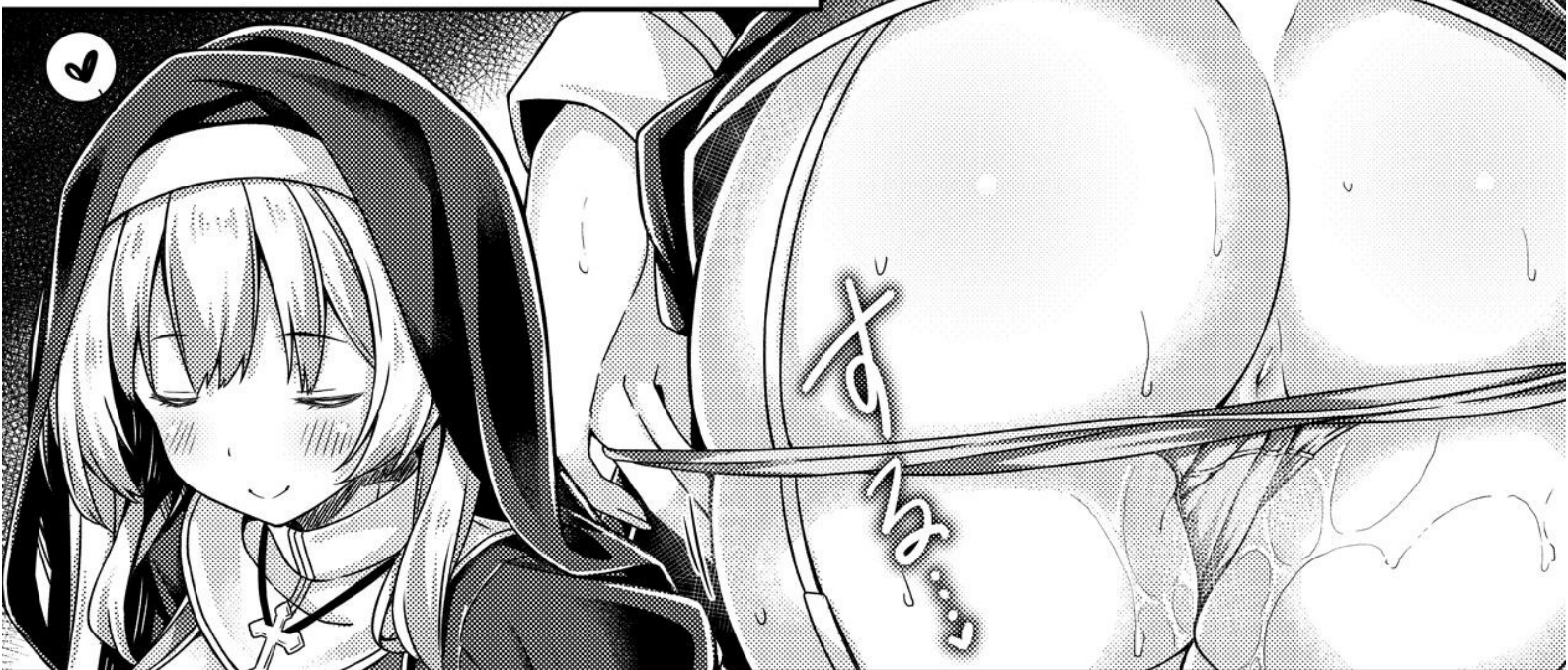
ルカ君が来るまで自分が最年少の見習いだったため
アリアさんやティナちゃんと一緒に寝ることが多かったが
待望の同い年の見習いシスターのルカちゃん(君)が
入ってきたことで相部屋生活にウッキウキすぎるのが悩み(?)の種

アリアさんとティナちゃんのえっちを目撃してから
毎晩のようにオナニーしてしまうようになったが
その行為の意味をこの本の時点ではまだ理解していない

彼女にとって愛とはまだよくわからないものである



①「シスターさんと聖女さま」その後のお話





かあ...
それに関しては私も
どうかしていたという
自覚はありますけど...

：確かにその方が彼の
将来の為にもなりますし



別に神官とか牧師を見越して
修道士にしてもよかったでしょ？
なんでシスターなのかなって...

えっと...



でもでも、試みに
私やティナの子供の頃の
服を着せてみたらとても
可愛くて...♡

ちよつとした仕草とか
上目遣いで恥じらう顔とか
もう完全に女の子のソレで
好きーっ♡ってなっちゃって

ええ！

せつかくなので
ばんつも私の子供の頃のを
穿かせてあげようとしたら
あの子とても
恥ずかしそうにしてて…

ドキ

ドキ

あうっ

ドキ

ドキ

ドキ

それでちよつと私も
悪戯心が芽生えてしまった
というか……
私がばんつを穿かせて
あげようとしたら

ドキ

ルカ君ったら
ばんつがちよつとあそこへ
引っかかっただけで
勢いよくお射精してしまって♡

それはもうとっても
可愛らしかったん
ですよ♡

あのときの
ルカ君ったら

ちよつとした質問が
盛大な憶気話を
聞かされることになり

聖女さまはその日、
はちゃめちゃに
もやもやして過ごした

……へー

② 聖女さまの一日の過ごし方

聖女さまの朝は早く
夜明けと同時に彼女は
目覚める

そしてまだ他の皆が
起き出してこないうちに
昂つた若い性欲を
自身の手で慰め落ち着ける

おかずは勿論、
昨夜のうちに
洗濯物カゴから拝借した
アリアのぼんつである



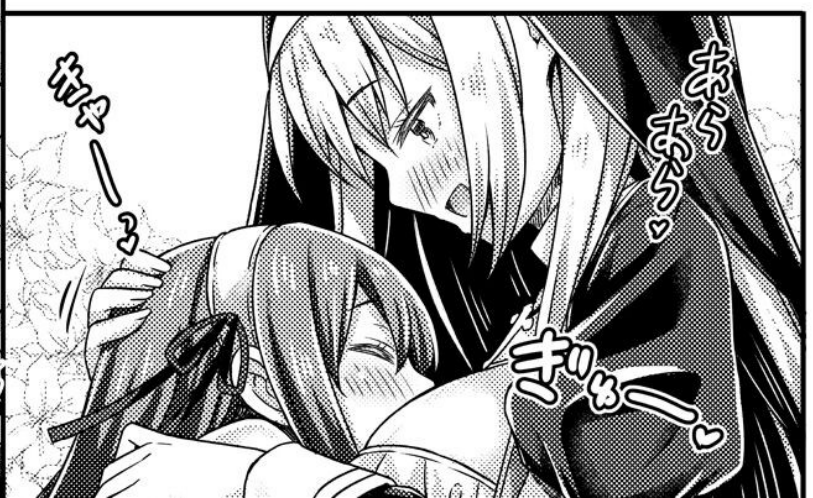
そして大体の場合、
起こしにきたアリアに
見つかって怒られる

ティナ...?
まだ朝ですよ...?



昼になると
街の子供たちが
教会に遊びに来る

シスターさんたちも優しく
子供たちにとつて
過ごしやすい場であり、
特に聖女さまは女の子たちの
憧れの象徴でもあるので
とても慕われている



[illegible][illegible][illegible][illegible][illegible]

—そして夜
ようやく自室で一人きりに
なれたところで即座に
ベッドにダイブ

朝からずっと邪魔されて
我慢続けてきた性欲を
一心不乱に解放す

…よかったね
ティナちゃん

やっと…うけたあ…♡

③見習いちゃんたちの相部屋事情

僕とクロ工は
この教会のシスター見習いの中では
最年少で同じ年ということもあって
仲がいい……と思う

僕は男の子ということ
を隠していることもあり……
彼女の距離感の近さには
少し戸惑ってしまうけれど……

クロ工は僕より先に見習いとして
この教会にいて、
同じ年の僕が入ってきたことが
嬉しかったらしく、
とても親しく接してくれている



最初は女の子と
相部屋ということに
後ろめたさを覚えたけれど、
最近はそれ以上に――



基本的に見習いは
二人一組で相部屋で
生活することになる



クロエが
聖女さまとアリアさんが
えっちなことをしてる
ところを見てしまい

それをきっかけに
毎晩のように隣で
ひとりえっちするよう
になっちゃって、気ま
ずいしで、もう……

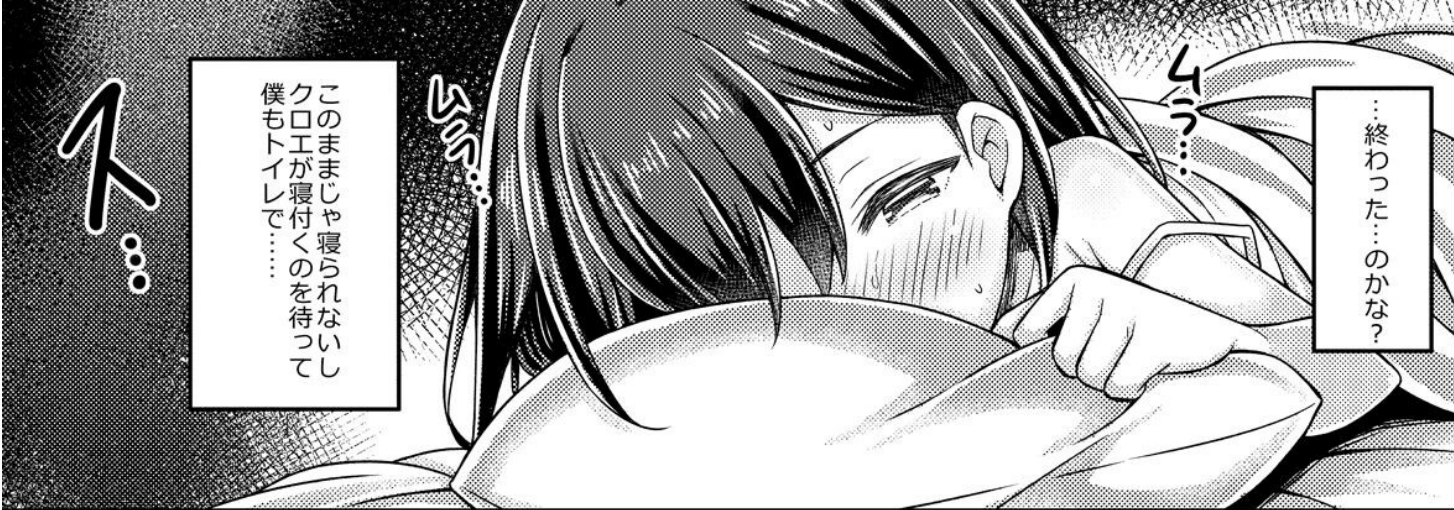
最初はもつとこつそりしてたのに：最近は声も殺さなくなってきた：

3142

アリアさんとは
違う、女の子の
甘い声と匂い

同年の女の子が
すぐ隣でえっちなこと
をしているということに

ドキドキして、
我慢するのがつらくて、
おかしくなりそう——



…終わった…のかな？

うう…

うう…

このままじゃ寝られないし
クロエが寝付くのを待って
僕もトイレで……

ト……



…クロエっ!?
どうしたの!?

ぎし……

ルカちゃん…ごめんね
なんか落ち着かなくて…

今日はこうして
一緒に寝てもいい…?

ぎし……

ふ……
うう……

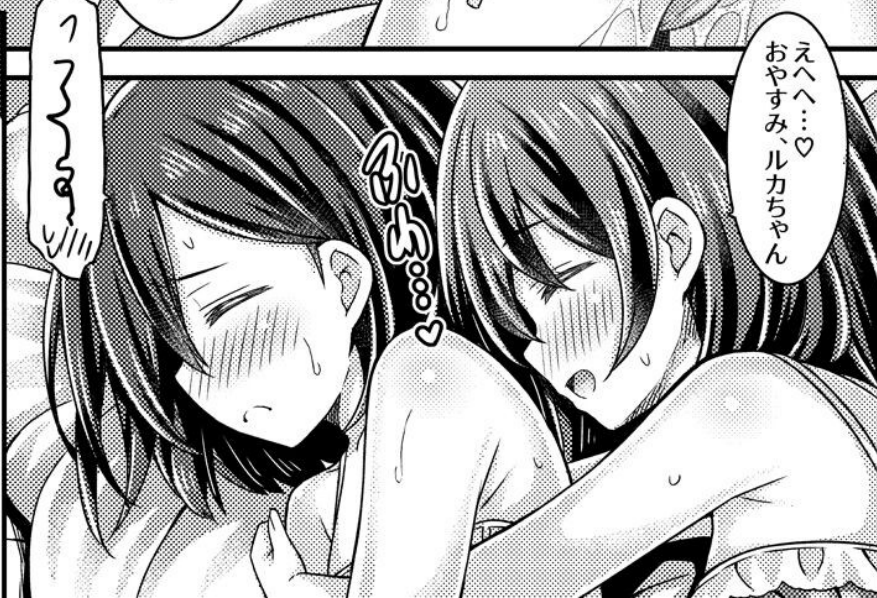
ドキッ!



もうこうなったらすぐにでも
アリアさんか聖女さまに
相談しよう…そう思った

…こんな状態で
寝られないよお
おおお…っ

うう…



えへへ…♡
おやすみ、ルカちゃん

うう…♡

うう…

④ シスターさん、出張前日の夜



明日から隣街の
修道院にヘルプで行く
ことになったので

私がない間、
ルカ君がむらむらして
泣いてしまわないように

ルカ君のおち〇ち〇は
今日もとても
元気ですね♡

よしよし♡
今日はまだまだもーっと
気持ちよくしてあげます
からね♡

今晚はたっぷりルカ君を
可愛がつてあげようと
頑張っています♡

…とはいえルカ君のおち〇ち〇は何回ぴゅっぴゅしても元氣いっぱいですし…

はー！
私がない期間分
となると一体、何回
お射精すれば満足するの
でしょうか…♡

僕は…アリアさん
となら一回でも…っ

いつも一回なんかで
満足なんて出来ないのに…
ルカ君はとっても可愛い
嘘つきさんですね♡

私だって

ルカ君と会えない間、
ずーっとむらむらして
過ごすんですよ…？

それともルカ君は

私が欲求不満で
ルカ君とえっちしたいよーって
毎晩枕を濡らしても構わない
っていうんですか…？

そんな…っ
僕だって…

アリアさんのこと…
いっぱい気持ちよく
してあげたいです…っ

ふふ…♡
ちゃんと覚えてとっても
えらいですね♡

今日はこれから
二人で一緒に…
何回でも♡





ルカ君♡
これ、昨夜私が穿いてた
ばんつです♡

私がない間、我慢できなく
なったらこれを使って
いいですからね♡

…はい…

それでもやっぱりルカ君の
おち〇ち〇は元気すぎて
心配ですし…
アフターケアは大事ですね♡

シスター
さんたちの
えっちな
休日

最高に今更な世界観Q & A

Q：この世界、ファンタジー世界っぽいけど魔法ってあるの？

A：一部の人だけが使えます。

魔法学校などもあり、よくあるファンタジー的魔法観です。ただ戦などで使用することは世界的に固く禁じられており、主に生活に役立つ力として活用されています。

勿論、その禁を破る者はいて、そういった連中を取り締まる組織との衝突なども各地で起こっていますが、この本のお話の中では一切関係ありません(笑顔)

Q：聖女さまはティナちゃんしかないの？

A：他にもいます。

希少な存在であることは確かですが、各国に数人いる程度には珍しくはないです。

才能が発覚していない潜在的な聖女を含めれば、ひとつの国に百人程度はいるのではないかと考えられています。

Q：聖女さまってそもそも何？

A：早い話が、回復魔法を使える魔法使いのことです。

普通の魔法使いは回復魔法を使えず、一部の女性のみが使えることが歴史上の検証で明らかになったため、その希少性から悪用される恐れがあることから全国の教会が保護をすることになり、教会の主導の元、怪我人や病人たちを癒していった結果、やがて「聖女」と呼ばれるようになった、という流れです。

その他にも、霊や超常的な存在と交信が可能な聖女もあり、教会はその超常的存在を神様と仮定し、そのことが聖女の管理や保護において教会が主導を握るべきだという根拠ともなっています。

ただその存在が神様かどうかは分かっておらず、聖女たちもよく分かっていないので、あくまでも「神様かもしれない」という仮定でしかありません。

明らかなこととして、その存在は非常に聖女たちに対して友好的であり、なんなら聖女のやることなすことに全肯定である、ということだけは広く認知されているようです。

ぶっちゃけ神様ではありません。

Q：アリアさんたちって魔法使えるの？

A：使えません。

使えるかもしれませんが、少なくとも回復魔法の素養はなく、学校に通って普通の魔法を習ってもいないので。シスターの中には魔法を使える者もありますが、そういった者は大きな教会や神殿で務めています。

Q：聖女さまにも上下関係ってあるの？

A：力の強い聖女は教会ではなく神殿に保護されます。

あまりにも強大な力を持つ聖女は大聖女と呼ばれ、一国の王様とも対等の発言力を持っていたりします。ティナちゃんは聖女の中でも平均的な力しかありません。

Q：ティナちゃんは聖女として将来どうなるの？

A：基本的に今いる教会に常駐することになりますが、本人の努力次第で他のもつと大きな教会や神殿に異動になったりするかもしれません。ただティナちゃんはアリアさんたちとの今の生活の方が大事だと思うので、恐らく今後聖女の力が強くなってもそれを公表することなく、今いる教会でひっそりと過ごしていくと思います。

アリアさんが「私はもつと上へ行きたい！」とバリキャリウーマンみたいなことを言い出したら、死ぬ気で努力してついていこうと思うと思いますが、まあアリアさんはそんなタイプでもないですね……。

Q：この教会には何人ぐらいいるの？

A：ティナちゃん、アリアさん、ルカ君、クロエちゃん含めて十人くらいです。総責任者の神様様もいますが、大体仕事で外に出ています。

Q：ぶっちゃけこの教会の連中、やばくね？(性的な意味で)

A：ほんとそれ。



①
シスターさんは
ガチ恋少年の想いに
応えたい。

成人向
18禁

○これまでの聖職者さんシリーズ○



②
聖女さまは
恋する
シスターさんに
恋してる？



③
シスターさんは
ガチ恋少年を
躰けたい。

成人向
18禁



④

シスター

さんと

聖女

さま

成人向
18禁
FOR ADULT ONLY

C99
春の超同人祭
C101
C102
C103

にて発行

次回C104にて続刊発行予定



⑤

聖女

さまは

見習い

シスター

ちゃんを

導

きたい。

成人向
18禁
FOR ADULT ONLY

●FANZA等で電子書籍版も配信中です●

●あとがきとか●

そういえば今まで過去のシリーズの紹介とか本の中で紹介したことなかったなと思ったので前のページでやりました、こんにちは(挨拶)

ある意味、今回の本は「一度はやってみたかったこと」を詰め込んだような一冊だと思います。

シリーズ紹介もそうですが、自身のオリジナルのシリーズで番外編とか。こうやってひとつのシリーズをこんなに続けること自体が初めてのことで、ここ最近の本制作の全てが初めて尽くしと言えなくもありませんが。

なかなか同人、しかもオリジナルでひとつのシリーズを続けるというのは勇気が必要で、昔からやりたかったけどなかなか踏み出せない一歩ではありました。

今回は番外編ではありますが、それでも六冊も続けて来れたということに感動もひとしおです。ここまでついてきて下さった皆様にも感謝を申し上げます。

そんな感じで、今回は前回と前々回の本、「シスターさんと聖女さま」と「聖女さまは見習いシスターちゃんを導きたい。」の間のお話となっています。

ルカ君がシスター見習いとして女装していることについての話とか、ルカ君とクロエちゃんの関係というか、別にそこまでがっつり掘り下げたわけではありませんが、それでも過去作で触れることができなかった部分について描くことが出来てとても楽しかったです。聖女さまは相変わらずのオナニー狂でしたが……。

次回でこのシリーズは完結予定です……が、まだまだこのシリーズでやれることはありそうな気はしているので、もしかすると今回みたいな番外編として更にその続きを描くこともあるかもしれません。しらんけど(関西人特有の語尾)

受かっていれば夏コミで発行予定なので、もしよろしければ最後までお付き合いいただければ幸いです。

それでは、また来週。

2024年4月某日

RYO

ミスターさんたちの

えっちな休日

2024年4月28日 発行
印刷会社：PICO様
発行：没後
著者：RYO

[http://www.vesta.dti.ne.jp/~mayaul/
ryo5120@gmail.com](http://www.vesta.dti.ne.jp/~mayaul/ryo5120@gmail.com)

本書の複製・複写・インターネットへのアップロード等を固く禁じます
乱丁・落丁本はお手数ですが上記の連絡先までご連絡下さい

